

次期「岩手県地球温暖化対策実行計画」の基本的方向について(答申素案)に対する委員意見への対応

		意見	対応	備考
1	伊藤委員	表5-1の分類の「省エネ・再エネ」には省エネ対策がメインで再エネは含まれていないようだが、一方、「再エネ熱」では再エネが使われているように見える。削減対策等25%には再エネは含まれていないのか。	削減対策等25%には再エネは含まれていないもの。 具体的には、本計画に記載の「再エネ7%」は「再エネ発電」を積み上げたもので、「熱利用」を含まないものとしている。一方、削減対策25%中の「省エネ・再エネ」は、地中熱・下水熱等の「熱利用」を一部含んでいる。 このように整理していることから、削減対策の25%と再エネの7%は別々のものとして取り扱っているもの。 誤解を与えないようにするため、「省エネ・再エネ」については、「省エネ等」に変更。	P42
2	伊藤委員	2030年度の自給率が65%についての内訳、試算を記載するなど、今後、どの再エネを普及させていこうと考えているのかが分かる資料があると良い。	御意見を踏まえ、「図5-2 再生可能エネルギーによる電力量と電力自給率の目標」において内訳を記載したほか、「表5-6 再生可能エネルギー種別の電力想定量」を追加。	P45